

日本声楽発声学会

会員の皆様

佐々木行綱先生のご訃報を謹んでお知らせを申し上げます。

去る9月6日、佐々木行綱先生が行年91才にて永眠なさいました。ご葬儀は、故人の遺志により内輪にて執り行われ、過日、多摩霊園内の墓所に納骨されました由、ご報告をいただきました。

つきまして、√Sの有志一同 代表山形忠顕（ただあき）さまより、11月7日 川上事務局長を通して本学会に、「故佐々木行綱氏を偲ぶ会」のご連絡をいただきました。よって以下に、その次第をお伝えいたします。

期日 2017年11月19日（日）11時 ～ 14時

集合 11時（多摩霊園管理事務所前） — 墓参 11時20分 ～ 11時40分

会食 12時 ～ 14時 茶房山もゝ （管理事務所より徒歩3分）

次第 ご遺族挨拶

参加者メモリアル・トーク（約10団体強の参加団体名が列記されており、本学会も、その団体名の中に記載されております。）

参加費 ￥5,000

※ 墓参 および 偲ぶ会にご参加くださいます会員の方で、多摩霊園への交通機関、住所、偲ぶ会参加申し込み等 詳細をお望みの場合、川上事務局長にご一報ください。

※ 墓参、「偲ぶ会」へのご参加申し込み締め切り期日は、11月12日（日）です。

故佐々木先生行綱先生の本学会との関わりについて、

日本声楽発声学会が1964年（S39年）に発足、1965年に理事会が設定されてから、1966年（S41年）1年間の監事のお役目を経て、1967年（S42年）より1973年（S48年）まで、6年間を理事として本学会のために尽くされました。その後、学会組織の充実に伴い、1990年（H2年）現在の役員としての形が整い、佐々木行綱先生は相談役に就任され、2001年（H13年）までの11年間の長きに渡って本学会のためにご尽力いただきました。

なお、40年史の10ページに「日本声楽発声学会創設期への回想」と題して、佐々木行綱先生のご文章が掲載されております。

（ちなみに、上記の、お知らせを頂きました√Sは、柴田睦陸、喜代子先生に師事された「2人のShibata先生の弟子たち」という意味だそうです。）

以上、ご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、謹んでご報告申し上げます。

2017年11月7日

会長 永井和子

副会長兼事務局長 川上勝功